

果樹情報

平成30年6月11日(月)

JA鹿児島県経済連
園芸事業部 果樹花き課

品目	前週の販売実績		来週の 価格 動向	主力産地 動 向 (t/週)	現在の販売状況と今後の見通し	本年度 計画 トン	累計実績 (～6月上迄)		
	6月上旬						数量 トン	進捗率 %	単価 円/kg
	数量(t)	単価							
果実全般 (4～3月)					全国的には、スイカ、メロン、りんご中心の入荷。今後は夏果実(もも、すもも、おうとう)は前倒しの出荷となっている。 果実全般に荷動きはよくないが、特に昼の温度は高い日もあるが、朝が涼しいため、スイカの動きがよくない。 【4大市場主要国産果実販売実績(5月下旬)】 (果実全般)：入荷量前年比110%、単価比 101% (442円) (ハウスみかん)：入荷量前年比 118%、単価比 103% (1,415円) (さくらんぼ)：入荷量前年比 163%、単価比 85% (4,669円) (メロン)：入荷量前年比 133%、単価比 83% (425円) (スイカ)：入荷量前年比 114%、単価比 85% (243円) (もも)：入荷量前年比 164%、単価比 87% (1,728円)				
すもも (6～7月)	H30 H29	6.7 1.1	562 843	↘	J Aあまみの出荷が始まっており、増量してきたが、出荷の進度が例年に無く早い。価格は増量に伴い下がってはいるが、販売先を拡大しながら対応している。今週からはJ Aいぶすき産の出荷が始まる予定。	40 前年比	H30 H29 7 1 609%	17% -	562 843 67%
マンゴー (3～9月)	H30 H29	8.8 9.8	1,991 1,996	↘	北さつま、さつま日置は増量してきているが、主力のそお鹿児島産は減少してきた。荷動きは鈍く販売は苦戦しているが、6/15, 6/16には市内店舗で試食宣伝を行い、消費拡大に努めたい。 タンソ病や軸腐れの報告も出始めているので、品質管理には十分気をつけて出荷をお願いしたい。 【4大市場主要国産果実販売実績(5月下旬)】 入荷量前年比 84%、単価比 111% (3,572円)	95 前年比	H30 H29 39 49 80%	41% -	2,504 2,366 106%
パッションフルーツ (4～9月)	H30 H29	7.0 3.7	1,103 1,343	↘	徐々に数量が増えてきているが、まだ少量のため、堅調な販売となっている。消費地での認知度を高めるため、試食宣伝など積極的に展開し、売り場確保に努める。	63 前年比	H30 H29 12 6 195%	19% -	1,176 1,398 84%
市況情報	産地 品名 市場 容量(kg) 規格 価格(円)				産地 品名 市場 容量(kg) 規格 価格(円)				
	そお鹿児島 パッションフルーツ大阪 0.3kg A L 400-380				あまみ すもも 福岡 3kg A 2 L 1,500-1,300				
	そお鹿児島 マンゴー 鹿児島 0.4kg 2 L 900								
さつま日置 マンゴー 鹿児島 1.0kg 2 L 3,000									